

■ 「技術の見える化」のAIモデルのアップデートについて

2022年9月30日にAIモデルのアップデートを行いました。



SDGs関連技術の「見える化」のアップデート内容

- 推定に用いるAIのモデルをBERT（2018年10月にGoogleが発表）からBERTの派生モデルであるDeBERTa（2020年6月にMicrosoftが発表）にアップデートします。
- 特許分類（FI）の情報も訓練させることで、技術分野も考慮した推定が行われます。
- 訓練に用いる学習データを増強しました。
- 複数目標の推定を実現しました。

脱炭素関連技術の「見える化」のアップデート内容

- 推定に用いるAIのモデルをBERT（2018年10月にGoogleが発表）からBERTの派生モデルであるDeBERTa（2020年6月にMicrosoftが発表）にアップデートします。
- 特許分類（FI）の情報も訓練させることで、技術分野も考慮した推定が行われます。

BERTやDeBERTaと呼ばれるAIモデルは、Wikipediaや小説のような汎用の文章を読むために訓練されたAIモデルですが、Japioの「SDGs関連技術・脱炭素関連技術の見える化」サービスで採用しているモデルは、特許文献の読み込みが行えるよう独自の訓練を行っています。